

平成30年度(平成29年度事業分)周南市事務事業評価シート

事務事業コード	014511	事務事業名	建築設計監理事務費			
担当部・課名	建設部建築課	評価者(課長)	楡部 貴士	評価責任者(部長)	中村 一幸	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり総合計画・前期基本計画における位置づけ	施策コード	900204	分野	9行政経営	事業の分類	(ソフト事業)
	基本施策	2将来を見据えた行政経営			補助・単独の別	単独
	推進施策	(4)その他			会計名	01一般会計

事業の目的(対象)	○対象(誰を・何を): 公共施設	事業の目的(意図)	○意図(どういう状態にしたい): 公共施設の安心・安全、質の高さを効果的・効率的に実現する。
事業の内容(手段)	安心・安全の観点から、公共施設の整備をはじめ、未実施の耐震化の促進や市民の要望に応える質の高い施設の提供を目指す。		

【実施内容】 Do

事業目標	指標名	指標説明	単位	年度	28年度	29年度	30年度
					目標値	実績値	達成度(%)
安心・安全な公共施設	工事依頼書(予算)に基づき業務を執行する		%		100.0	100.0	100.0
					100.0	100.0	
					100.0%	100.0%	

事業費	項目	単位	28年度	29年度	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	2,197	1,974	2,166	2,454
うち一財		千円	2,197	1,974	2,166	2,454	2,454
(決算額)	直接事業費	千円	2,182	1,968		対30年度増減理由	対31年度増減理由
	うち一財	千円	2,182	1,968			
	正職員人件費	千円	146,540	147,360			
	人工数	人	20.00	20.00	24.00		
	支出コスト	千円	決) 148,722	決) 149,328			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	新規事業を始め、老朽化にともなう改修工事や、未実施の耐震診断・耐震改修が主要な事業となる。 また今年度より、安心安全の観点から、市全域に防災行政無線の整備に着手する予定。	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 安心・安全かつ使用者に利用しやすい建築物の構築を目指す。 現在の社会情勢を踏まえた発注方法の検討・見直しが必要。
	評価	A	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由
	事務事業の方向性	限られた予算の中で、安心安全で質の高い整備を目指すため、改修方法や工法・材料選択の比較検討が必要となる。	評価責任者コメント	今年度は、新規事業を始め老朽化した公共施設を限られた予算の中で、安心・安全で質の高い施設の整備・改修を目指す。又、自主設計において、市営住宅、長徳コミュニティーセンターを行う。

【改善】 Action

平成31年度当初予算等での改善結果(平成31年度当初予算への反映など)	備考
法令の改正や公共建築仕様書の改訂により、フルハーネスや本の購入が必要となり、予算は、増額となったが以前より購入する本数や冊数を減らし予算削減に努めた。	

【事務事業を構成する細事業(H29年度事業分)】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否	正職員	臨時等	
①	予算見積り	安心・安全、質の高い建築物のための予算算出	現場を精査し、要望に対応できる建築物を築造するための予算を速やかに算出する	488	4.70	0.10	
				否			
②	建築物等の設計	安心・安全、質の高い環境整備の充実を目指す	現場を精査した上で、要望を満たし、工期内に竣工可能な建築物を速やかに設計する	416	4.00	0.80	
				可			
③	建築物築造に係る工事監理	安心・安全、質の高い建築物の構築を目指す	設計図書と相違がなく、工期内に竣工できるように精細かつ適切な監理を行う	753	7.30	0.10	
				可			
④	工事等の検査業務	安心・安全、質の高い建築物の構築を目指す	工事内容が、設計図書と相違がないことの検査	197	1.90		
				否			
⑤	課の運営に関する業務	・効率的な業務の執行 ・情報の収集保管および共有化	・予算見積り、設計、工事監理について内容の精査、訂正、指示 ・業務を行うために必要な経費の算定、要求、執行 ・提出物、調査物に関する資料作成	114	1.10		
				否			

平成30年度(平成29年度事業分)周南市事務事業評価シート

事務事業コード	014518	事務事業名	市有建築物情報電子化事業費			
担当部・課名	建設部建築課	評価者(課長)	楯部 貴士	評価責任者(部長)	中村 一幸	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり総合計画・前期基本計画における位置づけ	施策コード	900204	分野	9行政経営	事業の分類	(ソフト事業)
	基本施策	2将来を見据えた行政経営			補助・単独の別	単独
	推進施策	(4)その他			会計名	01一般会計

事業の目的(対象)	○対象(誰を・何を): 市有施設(建築物)紙成果の電子化	事業の目的(意図)	○意図(どういう状態にしたい): 必要な図面のみを収納し、保有する図面等の縮減及び業務の迅速化や経費節減、かつ、データの庁内共有化による維持管理のための有効利用を目的とする。
事業の内容(手段)	紙ベース設計図書の電子化(業務委託)		

【実施内容】 Do

事業目標	指標名	指標説明	単位	年度	28年度	29年度	30年度
	本年度分の事業完了	継続事業であるため、本年度事業費の100%完了	%	目標値		100.0	100.0
実績値					100.0		
達成度(%)					100.0%		

事業費	項目	単位	28年度	29年度	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円		7,821	11,799	
うち一財		千円		7,821	11,799		
(決算額)	直接事業費	千円		2,867		対30年度増減理由	対31年度増減理由
	うち一財	千円		2,867			
	正職員人件費	千円		147,360			
	人工数	人		20.00	24.00		
	支出コスト	千円		決) 150,227			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	この事業は、2か年の業務委託であり、平成29年度分については、100%完了し業務に活用している。		課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性
	評価	A	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	平成30年度も引き続き業務を行い、100%の完了を行う。		評価責任者コメント	収納スペースの縮減、業務の効率化・迅速化、関係課とのデータ共有による維持管理が効率の向上が図られている。

【改善】 Action

平成31年度当初予算等での改善結果(平成31年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業(H29年度事業分)】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否	正職員	臨時等	
①							
②							
③							
④							
⑤							